



# こどもクリニックニュース

NO. 113 平成21年5月1日発行

## 休診の予定

7月末まで、特別な休診の予定はありません。

**水曜日は「一日休診」です！**

平成21年4月1日より、毎週水曜日は午前中の診療も中止して丸一日を休診といたしました。その代わり、4月以降は一部の祝日の午前中に診療いたします。祝日の診療予定日は、裏面の予定表をご覧ください。

## 院長の予定 (2009年6月まで)

5月	13日	(水)	内科健診	にしき保育園
	26日	(火)	ポリオ	保健センター
	27日	(水)	内科健診	水深幼/小
6月	17日	(水)	1才半健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。もちろん水曜日は一日休診です。

## 感染症の情報

4月に入ってもB型インフルエンザの流行が続いていましたが、ゴールデンウィークを間近にして、ほぼ終息したもようです。

その他、この地域では流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の流行が続いており、いまだ落ち着く気配が見られません。前号でも書きましたが、流行性耳下腺炎のウィルスの潜伏期間(うつされてから症状が出るまでの期間)は2~3週間程度とかなり長いので、集団生活の場で流行が終わるまでには数カ月を要することが多いです。この病気はワクチンで予防(もしくは軽く済ませること)が可能です。任意接種(有料)ですが、是非受けておいたほうが良いと考えます。

それ以外では感染性胃腸炎、溶連菌感染症も目立ちます。

## 新型インフルエンザ

新型は「鳥」だとばかり思っていたら、なんと「豚」でした。それもメキシコと、驚きの連続です。さて、この文章を書いている段階で警戒レベル「4」から「5」へ引き上げられました。複数の国でヒトからヒトへの感染が認められ、世界的な大流行がおこり始めた可能性が高い状況です。このまま放置すれば世界中で大流行が起こるかもしれません。われわれは何を備えておけば良いのでしょうか。

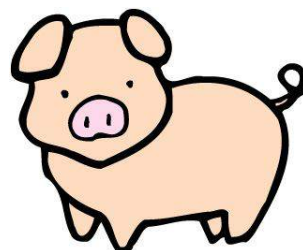
今のところ日本国内での患者発生は確認されていませんので、国家レベルでの水際防止作戦に期待していれば大丈夫なののでしょうか? いいえ、それは間違いです。世界の人びとの移動がこれだけ活発な現代では、いつどこから新型インフルエンザのウィルスが持ち込まれるかわからないので、「いつ日本で流行しても不思議ではない」と考えておくべきです。さらに強いて言えば「隣町で新型インフルエンザの患者さんが見つかった!」というくらいの状況を想定しておくべきではないでしょうか。

具体的には

まず、**正確な情報を得る**ことが大切です。症状や病院受診の手順など、公式の報道をご確認ください。**海外から帰国後に高熱が出たなど、新型インフルエンザの可能性のある方は、もよりの保健所に相談**してください。いきなり病院に行くはいけません。それこそ大流行の原因となってしまいます。冷静に行動しましょう。

次に**一般的なインフルエンザ対策**、たとえばマスクや手洗い、咳エチケットなどが、新型インフルエンザに対しても基本となります。

そして**最悪の場合**(流行が拡大した時)公共交通機関はストップし、学校・幼稚園など集団が集まる場所は強制的に閉鎖されます。物流にも支障が出て食料品の買い出しも出来なくなるかも知れないことを頭の片隅に入れておいてください。



**オイラの肉はきちんと加熱すれば安全だよ!**

## スギとヒノキは終わりました

スギ花粉症の方、やっと開放されましたね。でもまだいろいろな花粉が飛んでいます。ブナやシラカバの木の仲間たち、そして道端の雑草が咲き誇る季節です。5月になっても鼻水・鼻づまりで苦しい方は、これらの花粉症かもしれません。血液検査で確かめることもできます。

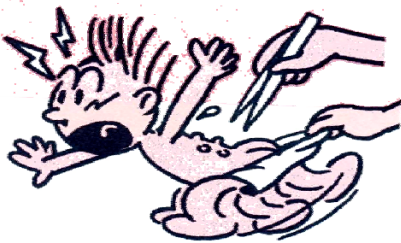
## 熱中症に注意！！

これから気温が上がっていくと「熱中症」にかかって高熱を出すお子様が増えてきます。特に小さな赤ちゃんは気温・服装で体温の変化が起きやすいので十分注意してください。



## 水いぼ、どうします？

水いぼ（伝染性軟属腫）はウイルスによって感染する皮膚病です。2～3mmくらいの盛り上がった皮膚の中にウイルスが塊を作っています。そのために熱が出たり体調が悪くなることはありませんが、見た目が派手なので嫌われます。ただ一つの確実な治療方法は、この塊をつまみとることですが、表面の皮膚に傷をつけなければなりません。当然のことながら痛いし、出血します。今のところ、有効な飲み薬や塗り薬はありません。



これからの季節は保育園での水遊びが始まりますが、この病気は肌が触れ合っても感染するので治さなければプールに入れてもらえないことが多です。幸いなことにこの皮膚病は、何もしなくても1～2年で自然に消えてなくなります。それなら小さな子供に痛い思いをさせなくても放置しておいてもいいんじゃないですか？という意見もあります。案外と悩ましい病気です。

## 祝日の診療予定表

5月	6日	(水)	振替休日
7月	20日	(月)	海の日
9月	23日	(水)	秋分の日
10月	12日	(月)	体育の日
11月	3日	(火)	文化の日
	23日	(月)	勤労感謝の日
12月	23日	(水)	天皇誕生日

診療受付 8:30～12:00、 診療時間 9:00～

年内の祝日の診療は今のところ上記のように計画しています。これはあくまで現時点での予定ですが、7月までは「確定」です。それ以降の日程につきましては、この地域の医療事情や冬季の休日診療との兼ね合い等で今後変更することがあるかもしれません。最新情報はこのクリニックニュースやホームページでご確認ください。携帯用ホームページでもご覧いただけます。

8月の盆の期間はほぼ通常通りに診療し、その後に1週間程度の休診を予定しています。

## 夜間や休日のお子様の急病には・・・

埼玉県小児救急電話相談（#8000） または  
子どもの救急（日本小児科学会ホームページ）  
をご利用ください

## 日曜日も小児の診療をしている医療機関

私が知っている範囲で、日曜日にも小児の診療をしている近隣の医療機関をご紹介します。（必ずしも個人的に面識があるとは限りません。念のため。）

[たかぎクリニック](#)（旧高木病院） 久喜市 0480-23-6211  
[香日向（かひなた）クリニック](#) 幸手市 0480-44-3001  
[桶川駅前子どもクリニック](#) 桶川市 048-789-3222  
[小林医院](#) 鷺宮町（鷺宮駅近く） 0480-58-0036

## 子どもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい

携帯用ホームページ

